

計測科学が拓く生命科学の新展開

東北大学と理化学研究所(理研)は、連携分野の検討を目的として、連携シンポジウムを開催することといたしました。

第1回は、計測・分析技術の革新が生命科学研究に与えたインパクトを紹介するとともに、今後期待される融合的研究の可能性について議論します。併せて、いまだ感染拡大が収まらないCOVID-19について、人文社会科学の観点から講演いただきます。

一方、理研と東北大学は両機関を跨ぐ、研究分野に広がりがある連携研究の支援を目的として、共同研究支援プログラムの創設を予定しています。本プログラムでは、両機関の研究者を共同代表者とする共同研究を支援します。連携シンポジウム終了後にオンラインツールによるポスターセッションを行います。あらゆる研究分野の研究者に参加いただいて研究成果・シーズや課題を紹介し合い、異分野の研究者同士が共同研究を開始するためのマッチングの機会といたします。

日時 令和2年12/1(火)

会場 オンライン開催

◎講演 [13:00~]

◎ポスターセッション [17:30~]

プログラム

13:00	開会挨拶 東北大学 小谷 元子 理事・副学長(研究担当)
13:05	講演【座長】理化学研究所 開拓研究本部 杉田理論分子科学研究室 杉田 有治 主任研究員
	「細胞種特異的な合成タンパク質のプロファイリング」 東北大学 生命科学研究科神経ネットワーク講座 谷本 拓 教授
	「脳が働くしくみを理論的に研究する」 理化学研究所 脳神経科学研究センター 数理脳科学研究チーム 豊泉 太郎 チームリーダー
	「ライブイメージングと画像解析で迫る植物の体軸形成機構」 東北大学 生命科学研究科個体ダイナミクス講座 植田 美那子 教授
	「器官形態形成過程の定量解析とモデリング」 理化学研究所 生命機能科学研究センター 発生幾何研究チーム 森下 喜弘 チームリーダー
14:45	休憩 (10分)
14:55	講演【座長】東北大学 生命科学研究科細胞ネットワーク講座 杉本 亜砂子 教授
	「クライオ電子顕微鏡単粒子解析が明らかにする小胞体カルシウムポンプSERCA2bの構造機能制御機構」 東北大学 多元物質科学研究所生体分子構造研究分野 稲葉 謙次 教授
	「スーパーコンピュータが明らかにする蛋白質の動的構造と機能」 理化学研究所 開拓研究本部 杉田理論分子科学研究室 杉田 有治 主任研究員
	「自己組織化有機-無機ハイブリッド材料とバイオ計測への応用」 東北大学 材料科学高等研究所デバイス・システムグループ 藪 浩 准教授
	「生体分子の1分子計測とその応用」 理化学研究所 開拓研究本部 渡邊分子生理学研究室 渡邊 力也 主任研究員
16:35	オーガナイザーコメント 東北大学 生命科学研究科細胞ネットワーク講座 杉本 亜砂子 教授 理化学研究所 山崎 泰規 特任顧問(名誉研究員)
16:45	特別講演 「新型コロナウイルスから『科学』を考える—『科学』における人文社会科学の役割」 東北大学 植木 俊哉 理事・副学長(総務・財務・国際展開担当)
17:15	閉会挨拶 理化学研究所 小寺 秀俊 理事
17:20	閉会
17:30~19:30	オンラインポスターセッション

講演内容、講演者および発表時刻は状況により変更することがありますので予めご了承ください。



オンラインポスターセッション発表者募集中

生命科学、計測科学に限らず、あらゆる分野の発表を募集しております。
11月24日(火)17時までに以下のURL又はQRコードからアクセスのうえお申込みください。



<https://forms.gle/gtjEqYQdxGTAMspA7>

主催:東北大学、理化学研究所

問い合わせ先

東北大学研究推進部研究推進課研究推進係

TEL:022-217-5014 FAX:022-217-4841 E-mail:renkei.tu-riken@grp.tohoku.ac.jp

参加申込み方法

受付フォーム(<https://forms.gle/asusCXxF1DWH5WPo7>又はQRコードからアクセス)にてお申込みください
定員:500名 登録締切:令和2年11月30日(月)正午 会費:無料 ※定員になり次第締め切ります。

